



『ニッソーネットのふくし通信』

vol.5 2011年9月

新カリキュラムにより、過去問題での独学が難しくなる？！ ベテラン講師が語る！平成23年度「介護福祉士国家試験の傾向と対策」

福祉の人材サービスおよび育成を行う株式会社ニッソーネット(本社:大阪市北区、代表取締役社長:山下謹吾)は、福祉への関心をより深めてもらえるよう、介護・保育等に関する旬の情報や、複雑でわかりにくい各種制度を解説したニュースレター『ニッソーネットのふくし通信』を発信しております。

【vol.5の内容】

毎年1月に開催される、介護業界唯一の国家資格『介護福祉士』の国家試験。平成23年度の第24回試験は2年前にテキストが改定され、新カリキュラムとして初めての開催となります。そこで、介護教室ほっと倶楽部の介護福祉士受験対策講座プロデューサーである青野桂子氏に今年度の試験の傾向と対策について聞きました。

今回の内容に関してのご質問や、業界全体の動向など、情報提供のご協力、ご取材などのご依頼も随時承っておりますので、お気軽にお問合せいただくと幸いです。

介護の現場で働きながら勉強をする、ということは想像以上に難しいものです。私自身も実務経験を積み国家試験を受験しましたが試験当日までの勉強スケジュールがはかどらず、睡魔との闘い、疑問解消の悩み、問題集のセレクト、どれも自分との戦いで何度も心が折れそうになった経験があります。受験される方のご意見を伺うと「願書を提出した直後はやる気があるものの、忙しさに流され年末から勉強をした」という方が多いです。介護福祉士国家試験は早めの準備が必須となります。特に「新カリキュラム」対応の今回の試験は混乱が予想され、自信の無い方がさらに困惑する状況となりかねません。ニッソーネットの3講座を自分のスタイルに合わせて組み合わせる事により、より確実に合格への道のりを進むことができるでしょう。重要な部分を重点的に、独学では難しい介護福祉士国家試験へのチャレンジをニッソーネット講師陣がお手伝いさせていただきます。

【講師プロフィール】

青野 桂子 (介護福祉士 介護支援専門員 福祉住環境コーディネーター2級)

元バスガイドという異色の経歴。平成19年より介護教室ほっと倶楽部の講師として、豊富な介護の経験を活かし各種講座を担当。一度聞いたら忘れられない熱血講義には定評がある。介護福祉士受験対策のアプリ教材、出版などメディアでも活躍する傍らニンテンドーDSソフト「介護ナビDS」の監修も手掛ける。モットーは『日本中のお年寄りに笑顔を！』



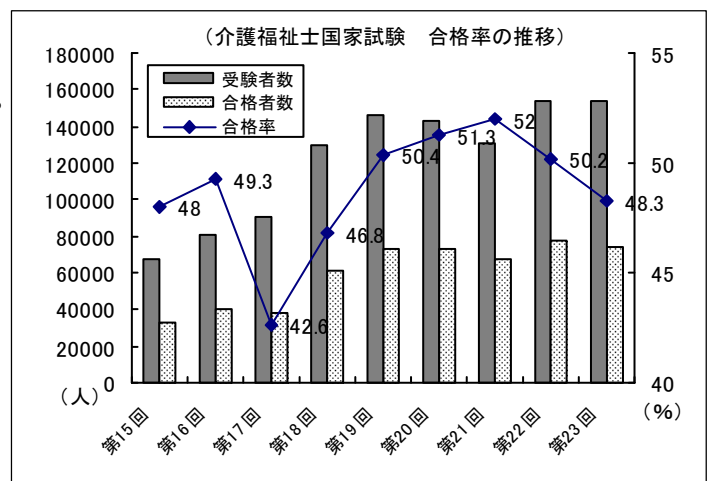
(青野 桂子氏)

【執筆・監修実績】

- ・青野桂子の介護福祉士受験対策 600 (iphone アプリ) (監修) <http://itunes.apple.com/jp/app/id406610794>
- ・新カリ完全対応介護福祉士受験対策 2011年 日総研出版 (執筆) <http://www.nissoken.com/book/1560/index.html>
- ・介護ナビDS (テクニカルアドバイザー) <http://www.kaigonabi.jp/>

【介護福祉士国家試験の動向】

介護福祉士国家試験は平成元年よりスタートし、第1回試験では1万2千人が受験し合格率は23%でした。受験者数は年々増加し、平成21年度の第22回試験では受験者が15万人を超え、超高齢社会を迎えた日本における介護福祉士国家資格への注目の高さが伺える結果となりました。同時に介護人材に対する『質』の向上も問われるようになり、平成20年に厚生労働省から「介護福祉士養成過程における教育内容等の見直しについて」が出され、平成21年4月より、介護福祉士養成施設等で新しい教育カリキュラムに基づく講義が進められています。



介護福祉士国家試験は筆記試験と実技試験に分かれます。筆記試験は、すべて五者択一のマークシート方式で行われ、合格ラインを超えた者が合格できるしくみとなっていますが、科目群すべてにおいて得点があることが合格条件のひとつとされているため苦手科目があると不利になってしまいます。新しいカリキュラムに基づいて試験が実施される「新出題基準」元年とも言える今年度は、13科目に分かれていた分野が大きな3つの領域に変更され、例年に増して難題が予想されます。過去問題での独学は難しく、試験に対する分析が必要となります。合格ライン突破の鍵は「重要な部分を重点的に学ぶ」こと。受験を知り尽くした講師陣が直接指導するニッソーネットの集中講座、模擬試験、直前対策を組み合わせれば、ゼロからのスタートでも効率よく学ぶことが可能です。

【ニッソーネットの受験対策講座について】

★学科対策 短期集中講座 [5日間]

平成24年1月に実施される24回試験から新たに適応される「介護福祉士国家試験出題基準」に従って、今までの試験と「変わったところ」「変わっていないところ」を分析、解説。平日は自分で勉強、週末は講義。試験当日までの勉強スケジュールも立て易く、目標をもって臨むことができます。

対象者 毎日の生活が忙しく、なかなか勉強の時間が取れない方、わからない事がわからない・どこから勉強してよいのか見当もつかない方、2・3回目のチャレンジで「新カリキュラム」移行のポイントがわからない方



(介護福祉士受験テキスト・中央法規出版)

★学科対策 模擬試験(解答・解説付き) [1日]

マークシートの解答用紙を使用する本番さながらの模擬試験は、新出題基準に対応した当社完全オリジナル問題を使用。自宅で過去問題、予想問題を解くことも大切ですが、会場での雰囲気を経験することで解答の時間配分や試験のコツをつかみ、試験当日焦らずに受験することができます。

対象者 緊張してしまう癖がある方、実際の試験時間で問題を解く練習をしたい方、マークシートでの解答に不慣れな方、予想問題を解いてみたい方



(受講風景)

★学科対策 直前対策講座 [1日]

試験直前の総仕上げとして、学んだ知識や技術を「瞬時に引き出す」トレーニングを徹底的に行います。集中力を高め問題を解き、解説を聞く。短時間での反復トレーニングは記憶の整理と弱点の把握に大いに役立ち、自信をつけることが可能となります。範囲の広い介護福祉士国家試験ではアウトプット勝負、いかに記憶を整理して引き出せるかが合否を分けるポイントとなるのです。使用する問題、解答集は国家試験当日までの「ワンポイントブック」として活用することができます。

対象者 総仕上げをしたい方、実力を試したい方、ポイントを確認したい方、集中力が持続しないと悩みの方

(参考) 第24回 介護福祉士国家試験 ※受験資格など詳しい情報は、厚生労働省、社会福祉進行・試験センターHPをご覧ください

●受験書類受付: 平成23年8月10日～9月9日

●受験料: 10,650円

●試験期日: 筆記試験 平成24年1月29日、実技試験 平成24年3月4日

【会社概要】

[社名] 株式会社ニッソーネット [代表者] 代表取締役社長 山下 謹吾、代表取締役専務 山下 吾一 [設立] 1999年9月

[資本金] 1,000万円 [売上高] 23億(2011年1月期) [従業員数] 85名(2011年4月現在) [URL] <http://www.nissonet.co.jp/>

[本社所在地] 大阪市北区芝田1-4-14 芝田町ビル2F TEL: 06-6375-2111(代) FAX: 06-6375-1717

【「介護教室ほっと倶楽部」の取組みと実績】

「ほっと倶楽部」では、様々な資格講座やセミナーを開催し、介護の人材育成を行っています。

●資格講座: ホームヘルパー2級講座、介護職員基礎研修、介護福祉士、ケアマネジャー対策講座など

●介護セミナー: 認知症の方への対応、リスクマネジメントなど

介護スタッフとして働きながら資格を取得できる、ニッソーネットの「資格取得支援制度」により、毎年1,000名以上の新人介護スタッフを育成し、高齢者福祉施設を中心に派遣・紹介しています。



<本件に関するお問合せ>

株式会社ニッソーネット 広報担当 大西 TEL: 0120-518-739 E-mail: onishi@nissonet.co.jp